トクリュウ

匿名・流動型犯罪グループ対策本部





匿名・流動型犯罪グループ「トクリュウ」とは？

近年、SNSや求人サイト等を利用して実行犯を募集する手口により特殊詐欺や強盗等を広域的に実行するなどの集団が治安対策上の脅威となっている。

犯行の中核的人物は、匿名性の高い通信手段を使用して実行犯への指示をするなど、犯罪収益を吸い上げる中核部分は匿名化される一方、犯罪の実行者は、SNS等でその都度募集され、流動化している。

警察では、こうした犯罪グループを「匿名・流動型犯罪グループ」（トクリュウ）と位置づけ、対策を強化している。

匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）対策本部の強化

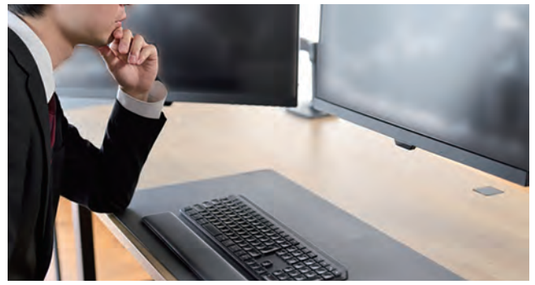
警視庁匿名・流動型犯罪グループ対策本部は、2025年10月、強盗や特殊詐欺などの犯罪に関わる「匿名・流動型犯罪グループ」（トクリュウ）に対する対策の司令塔として発足しました。

併せて、全国の警察から捜査員を集めた特別チーム、「匿名・流動型犯罪グループ取締りターゲット捜査チーム」（通称T3）も設置して体制を強化し、匿名・流動型犯罪グループの壊滅に向け取り組んでいます。


発足式

情報分析

匿名・流動型犯罪グループの中核的人物を割り出して検挙するとともに、その違法なビジネスモデルを解体するため、トクリュウに関する全ての情報を一元的に集約して戦略的な分析を行い、事件化につなげています。



小学校におけるセーフティ教室

当本部は小学生等に対して、健全育成及び安全意識の向上を目的に、匿名・流動型犯罪グループの悪質性や危険性を伝えるとともに、「特殊詐欺の被害防止」などの防犯講話を実施しています。



セーフティ教室

企業等の取組み（渋谷闇バイトゼロプロジェクト）

求人メディアを運営する会社等の協力のもと、若年層の「闇バイト」関与をゼロとし、全ての求職者が自分らしく安心して働ける社会の実現を目的として、巧妙化する勧誘手口から高校生を守り、無意識のうちに特殊詐欺などへの犯罪へ加担してしまう被害を未然に防ぐための「実践的な防犯リテラシー」向上に官民連携で取り組んでいます。



発足式